

# 教育福祉常任委員会会議記録

1. 期 日 令和6年2月13日(火) 開会 11時00分  
閉会 11時30分
2. 場 所 第1委員会室
3. 付議案件 ・子どもの権利について
4. 出席者 一石委員長、古谷副委員長、岡田委員、松崎委員、前田委員、  
野地委員、根岸議長  
傍聴議員 7名  
一般傍聴者 0名  
議会事務局 2名 事務局長、庶務課長

---

## 子どもの権利について

委員長 それでは教育福祉常任委員会の正式委員会を始めさせていただきます。本日の協議事項は子ども大綱の勉強会、他調査研究の必要事項ということで、調査研究会で昨年の12月に閣議決定された子ども大綱について前もって委員の皆さまに読んできていただいて、6つの重要な基本方針がいくつか書かれており、今後の子ども施策の基本理念として、子どもの視点、子育て当事者の視点に立った政策立案、全ての子どもの健やかな成長、ウェルビーイングの向上、誰一人取り残さず抜け落ちる事のない支援。子どもや家庭が抱える様々な複合する課題に対しての制度や組織による縦割りの壁、年齢の壁を克服した切れ目のない包括的な支援。町の支援から予防的な関わりを強化すると共に必要な子ども、家庭に支援が確実に届くようにプッシュ型支援、アウトリーチ型支援に展開していく。またデータ、統計を活用したエビデンスに基づく政策立案、PDCAサイクルの強化、改善をしていくという6つの重要な理念について、しっかり調べて二宮の施策にいかにか活かしていくかなどを研究することが必要と委員の方から意見が出て、概ねその方向で研究していきたいとになった。皆さま追加で意見などあるか。

野地 そのような考えでよろしいかと思う。非常に大きな課題、テーマで日本全国ということがあるので、私たちはその中で神奈川県、二宮町にとってどのようなところを中心に勉強していくかということをしつずつ狭めながら、中身の濃いものにできればよいなど考えている。

松崎 先ほどの勉強会で一言言わせていただいたが、話がある意味ちやぶ台返しという表現も出てきたぐらい根本的な話について私の方から一言言わせていただいた。そもそも子どもの人権の概念が現れたのが近代になってからであって、決して人権

という概念が今現在、全世界が共有している普遍的な価値観ではないと。主に先進国の憲法では、きちんとした位置づけは得られているが、世界に目を向けると、特に途上国では人権という概念は、必ずしも普遍的ではないということで、今様々な問題が起こっていると私は考えていて、そのことについても少し目を向けて、今後検討していったらよいのではないかとこのことを先ほど提案させていただいた。そのことだけは申し添えをしていただきたいと思います。

委員長 委員会として世界に目を向けて意見書などを出していくという方向性か。それも検討事項になりますねということをご共有した。

野地 今、委員長が教育福祉常任委員会として世界に向けた意見書を提出するという合意だとおっしゃったが、教育福祉常任委員会で世界の人権に対する意見書を国に提出することは必要ないと思っている。賛同いたしかねる。

委員長 検討していくという提案があったと私は受け止めた。世界の人権の問題にも関わる自治体の子ども権利条例という受け止めでいるので、しっかりと研究していきたいと思っている。調査研究の必要事項として子ども大綱を引き続き研究していきたいということによろしいですね。  
(「はい」との声あり)

それでは3月議会後の進め方として調査研究会では住民団体との協議、子どもの意見を聞くことについての研究、行政との協議、議会報告会での説明と意見交換という案が出ている。これについてご意見あるか。

前田 1つ質問よろしいか。今、町の団体という話で、団体との協議ということだったが、どういうテーマで団体と協議をするのか。協議の内容によってはやる必要がないと思うので、委員長のお考えを聞かせていただきたい。

委員長 調査研究の段階で、10月5日に子どものために活躍する住民団体の活動紹介をいただいた。その場で子どもの権利についての意見をいただく時間が無かったので、そういう場が必要だという意見が出ていた。議会報告会が3月議会後の5月に予定されているので、その場の意見交換会を子どもの権利条例を二宮町が持つことについて協議をするということで、その場で意欲のある住民団体に来ていただくという可能性もあるので、それで実現できるのではないかと考えている。それによろしいか。

前田 はい。

委員長 あとは視察研修の予定もあるので、そのことについても準備していきたいということによろしいか。

野地 今後の予定ということで話されていたが特に異議はない。3月定例会以降も6月議会までの間に教育福祉常任委員会が閉会中の継続調査ということで進めていくということでよろしいか皆さんの意思疎通ができているのか気になった。ご確認をお願いします。

委員長 委員のご意見をいただけたらと思う。

岡田 今、野地委員から確認の意見があった。継続で審査していくべきテーマで、いろいろ進捗に合わせてやっていければと思うので、是非そういうふうにしていただけたらと思う。

古谷 引き続き、継続調査で議論をしていきたいと思う。

委員長 3月議会の継続調査の委員長報告についてだが、昨年12月28日に行政に協働の二宮町子どもの権利条例制定について提言書を提出したので、そのことの報告をしたいと思う。内容を詳らかに町民の皆さまに分かるように読み上げたいと思う。3月議会以降も継続調査を続けるということを報告したいと思う。それについて皆さまご意見あるか。

(「異議なし」との声あり)

それではそのように進めさせていただく。それでは本日の教育福祉常任委員会の正式委員会を終了する。

閉会11時30分